

新潟

第8回レパードステークス(GIII)

(3歳オープン) 国際指定馬齢

発走番	馬名	母馬	父馬	毛色	性	齢	斤量	条件	着順	騎手	厩舎	総合着
11	レガール	サトウノアラシ	レオニ	鹿毛	牡	3	56.3	条件	2	久保幸一	久保幸一	1
12	バレット	サトウノアラシ	レオニ	鹿毛	牡	3	56.3	条件	3	久保幸一	久保幸一	2
13	ケイトイ	サトウノアラシ	レオニ	鹿毛	牡	3	56.3	条件	4	久保幸一	久保幸一	3

3歳前伏電Sでは⑤に先着

桃	緑	黄	青	赤	黒	白	色	枠番	番
13	7	5	4	3	2	1			
トウライ	ゴールドアリュール	ワフォーリス	ケイトイ	ユウシ	ネクス	バレット	レガール		
トウライ	ゴールドアリュール	ワフォーリス	ケイトイ	ユウシ	ネクス	バレット	レガール		

3勝馬2頭が中心

⑤ケイトイレブは、2走前の交流重賞勝ちを含め3勝。勝ち馬に4馬身差完敗の前走も、③青S(0.3着)に敗走し、④青S(0.3着)に逃げ遅れた。逃げ遅れたのは地力の高さ。ここまで11戦、強敵相手に積み上げたキリキリが、1F短縮の距離で巻き返し濃厚。

3走前伏電Sでは⑤に先着

馬名	父	母	競走得点	出走回数	勝利回数	重賞回数
レガール	サトウノアラシ	レオニ	1434	50	3	2
バレット	サトウノアラシ	レオニ	1434	50	3	2
ケイトイ	サトウノアラシ	レオニ	1434	50	3	2

馬名	父	母	競走得点	出走回数	勝利回数	重賞回数
レガール	サトウノアラシ	レオニ	1434	50	3	2
バレット	サトウノアラシ	レオニ	1434	50	3	2
ケイトイ	サトウノアラシ	レオニ	1434	50	3	2

2走前青電Sではキョウエイギアを負かしている⑥グレックスが安定。ダートでは馬券圏外なエクストム。前走は最速上回りで③着だが、千八の方がレミがしやすいタイプ。

逆転狙う組

⑦レガールは前走ユニコーンS(0.3着)とクビ差。G前差し切った前々走の切れはここでも上位で、上昇余地十分。

3戦2勝②着1回と底見せていない魅力は②エクストム。前走の走破タイムは翌日古馬側方条件戦と互角。内枠から逃げて運んだ。前走より前走で運んだ。前走より前走で運んだ。

ダ1800

3連単

1着 2着 3着

成績の見方

①中②中③中④中⑤中⑥中⑦中⑧中⑨中⑩中⑪中⑫中⑬中⑭中⑮中⑯中⑰中⑱中⑲中⑳中㉑中㉒中㉓中㉔中㉕中㉖中㉗中㉘中㉙中㉚中㉛中㉜中㉝中㉞中㉟中㊱中㊲中㊳中㊴中㊵中㊶中㊷中㊸中㊹中㊺

レガール

①レガール

②エクストム

③ケイトイ

④バレット

⑤ユウシ

⑥グレックス

⑦レガール

⑧コパノリスボン

⑨クォーツ

⑩クォーツ

⑪クォーツ

⑫クォーツ

本紙の見解

千八歓迎グレックス

グレックスは青電Sに着、ユニコーンS③着。古馬オープンに近い記録を残しているが、適性はやはり①②の着のダート千八。3走前の伏電Sでは、Jダートに乗り遅れ、中心に期待。実績一番のケイトイレブが、成剰余地十分のエクストムが相手。

3連単

1着 2着 3着

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一 松原 正行

①着馬とはスピード感の差が出たが、この条件で大きく成長、コナーが切れて息をこらした。大分、この条件で改

日本のダートコースで千六百を超えるのは東京、京都、門別、大井、盛岡だけが、新潟は内回り芝のさらに内なので小さいように思えるが、千四百以上の平均的な小回りコースでは、コナーが鋭角になるスバイラルカーブが問題

年場	所距離	1着	馬名	タイム	着	馬名	タイム	着	馬名	タイム	着	馬名	タイム	着	馬名	タイム
レバードステークス	2400m	1	タケノコ	1:52.2	2	タケノコ	1:52.2	3	タケノコ	1:52.2	4	タケノコ	1:52.2	5	タケノコ	1:52.2
ヒント	1800m	1	ヒント	1:27.2	2	ヒント	1:27.2	3	ヒント	1:27.2	4	ヒント	1:27.2	5	ヒント	1:27.2

新潟 11R TMイチ推し ⑤ケイティブレイブ 格下を問題にしない迫力 さらに上昇

①レガロ 栗坂 Mデ 52.9 38.9 12.9 一杯追先
17栗坂助手 596 442 153馬なり 21栗坂助手 532 387 121馬なり
24栗坂助手 573 424 139馬なり 27栗坂助手 520 375 123一杯追先
31栗CW良助 手 71.0 54.6 40.4 13.1馬なり併
3栗坂助手 520 384 124一杯追先

(三木勝ビッグステラ馬なりを追走併入)
追って外へモタれきみ、間隔あいて多少重め残り。【C】

となり、日本の馬場が正しいスバイラルを持っているのは船橋競馬場だけだ。特にJRAの場合にはかなりゆるやかなカーブになり、やはりインコースが有利になり、JNAで大外を回っての追込みは難しく、ほとんどの馬がコナーでインに密集してしまうようだ。ケイティブレイブは園田で勝ったように小回りも悪くはない。堅実に成長していくタイプで力どおり

JRA 馬連平均1730円

①馬連平均1730円
②逃げて先行5 差し3
③逃げて先行5 差し3
④逃げて先行5 差し3

11R 1600 1000 800 600 200 脚いろ

②ネクストムーブ 栗坂 荻極 52.9 38.4 12.3 馬なり
24栗坂助手 559 397 127馬なり
27栗CW不調教師 82.7 67.0 52.4 38.1 12.9一杯追併
30栗CW良助 手 79.9 64.9 51.2 38.3 12.9馬なり遅
3栗坂Mデ 597 435 141馬なり

先週ビシッと追って直前スムーズな動き、好状態。【B】

スタップ予想

脚質	能力	数字	指	馬名
①レガロ	▲▲▲	68	▲	レガロ
②ネクスト	▲▲▲	68	▲	ネクスト
③エネテ	▲▲▲	68	▲	エネテ
④ケイティブレイブ	▲▲▲	68	▲	ケイティブレイブ
⑤グレイト	▲▲▲	68	▲	グレイト
⑥ビット	▲▲▲	68	▲	ビット
⑦フォト	▲▲▲	68	▲	フォト
⑧コパノ	▲▲▲	68	▲	コパノ
⑨オアシ	▲▲▲	68	▲	オアシ
⑩マイン	▲▲▲	68	▲	マイン

《払戻し有効期限は60日間》
勝馬投票券の有効期限は60日間となっております。ご注意ください。
JRA 日本中央競馬会

③ヨシオ 栗坂 見習 51.7 38.3 12.7 未強め
26栗坂助手 602 441 145馬なり
29栗坂助手 523 383 128一杯追併 4栗坂見習 511 371 126強めに
追えばまだ伸びる勢い、引き続き好状態をキープ。【B】

④エネテ 南W箱 69.1 53.4 38.6 13.2馬なり
3南BW稍調教師 83.8 67.8 53.1 39.1 13.3馬なり
余力残しも、まだ頭の高さが気になる。若さ残る。【C】

⑤ケイティブレイブ 栗坂 助手 59.2 42.1 12.8 馬なり
24栗坂助手 576 419 139馬なり
27栗坂武豊 534 389 127馬なり先 3栗坂武豊 526 381 127馬なり先
(三木勝ナムラムサシ一杯を追走2勝先着)

スタップ予想

脚質	能力	数字	指	馬名
①レガロ	▲▲▲	68	▲	レガロ
②ネクスト	▲▲▲	68	▲	ネクスト
③エネテ	▲▲▲	68	▲	エネテ
④ケイティブレイブ	▲▲▲	68	▲	ケイティブレイブ
⑤グレイト	▲▲▲	68	▲	グレイト
⑥ビット	▲▲▲	68	▲	ビット
⑦フォト	▲▲▲	68	▲	フォト
⑧コパノ	▲▲▲	68	▲	コパノ
⑨オアシ	▲▲▲	68	▲	オアシ
⑩マイン	▲▲▲	68	▲	マイン

勝負の一手 新潟9R ロッカフェスタ

休養前の前走はプリンカーが効きすぎたのか、リズムの悪い走りになってしまった。久々に降級となる今回だが、中間の動きも特に好仕上がり。元々成長余地の大きかった馬で、いずればもっと上のクラスでやれる」と陣営は自信の様子。ここは通過点。

⑦ビットボス栗W箱 83.2 67.8 52.4 38.8 13.4一杯追併
20栗CW良調教師 87.2 70.4 55.2 41.0 12.2馬なり遅
27栗CW不調教師 82.7 67.0 52.1 38.5 11.8馬なり遅
30栗CW良助 手 79.2 64.5 50.9 38.1 13.0馬なり遅
3栗CW良調教師 85.1 67.9 52.6 39.0 12.3未強め
追ってのしぶとさが目立つ。実戦での集中力が鍵。【B】

⑧ラテル南W箱 66.5 51.5 38.0 13.0一杯追
24栗坂助手 546 409 133馬なり併
28南BW箱吉田豊 82.3 66.0 51.9 38.3 13.1一杯追併
3南BW箱江田勇 65.6 52.1 38.0 13.1一杯追併
(古5000ロッカフェスタ馬なりの内を追走2勝遅れ)

「成績欄にチークPも表記」
今までのB(ランキンカー)に加え、レイスでのC(チークP)も着用者名表記します。成績欄の最下段「着馬名の前に「四角の白抜き文字」でCと表示します。なお、今回のB(ランキンカー)は事前の公式発表はありません。

編集長の爪

レバードSのケイティブレイブの母は、交流重賞を含めダービー47戦12勝のビーマイナカヤマの半妹。名ついでに「一族」ウッドマン、アサティス、リズムなどが牝系ファミリーに並んでいる。

父アドマイヤマックスは高松宮記念馬だが、東スポ杯2歳1分32秒1の②着がある。父の3代母ファンシミンは輸入馬で、その父デューミンは54のケンタッキーダービー馬。シムスタックの一族である。

距離も、左回りダートもまず心配ないはずである。一方、7、8歳馬が5頭もいるハンデ戦の小倉記念は波乱含み。ふつうはカゲリを見せそうなる8歳ダコ(鞍上は48歳小牧木)、7歳エネテトランエナ、マーティンボロも、暑い小倉なのに元気いっぱい。昨年、大外を回って0.2秒差④

⑩コパノリス栗W箱 83.1 66.8 52.1 38.7 12.7一杯追先
24栗坂助手 585 431 126馬なり 27栗坂助手 559 397 124未強めに
31栗坂助手 590 426 125未強め 3栗坂助手 546 390 123未強めに
(古オウカダングッド馬なりを追走1勝先着)

⑪オアシ南D箱 69.2 54.8 40.9 13.5馬なり
24南Dダ良助 手 55.7 41.2 12.8馬なり
27南Dダ重嘉 藤 67.5 52.2 38.8 12.5一杯追
3南Dダ箱助 手 68.5 53.6 39.7 12.5馬なり
余力十分に切れのある走り、気合見せ、良化ある。【B】

「成績欄にチークPも表記」
今までのB(ランキンカー)に加え、レイスでのC(チークP)も着用者名表記します。成績欄の最下段「着馬名の前に「四角の白抜き文字」でCと表示します。なお、今回のB(ランキンカー)は事前の公式発表はありません。

発見馬 小曾大祐

メインレースだけではなく、2歳馬の調教も見れる時代。もう自分だけが知っている。そんな情報はほかにありません。それはそれで嬉しいので調教VTRに居なかつた新馬から、RDRベリドット。この2頭は似たタイプで、細身の体で仕上がり。さらにバネを利かせた走りも目立っています。いかに新馬向き初戦が狙い目です。もう1頭は⑨Rからムードロップ。前走は4コーナーで内から出ようとした馬に前をカットされた不利。小回りコースで一旦ブレーキ、仕掛り遅れは痛たたけに、勿体ない競馬になりましたが、距離OKは判明。瞬発力勝負は大歓迎、外回りコースで思う存分切れます。

☆お断わり☆
坂路調教で計測不能となった場合の取り扱いを以下の通りさせていただきます。
・ラップタイムが判明している時は表示
(例)美浦=130 一 栗東=150 148 一
・ラップタイムが不明の場合は従来通り

⑫マイン南W箱 68.1 52.2 39.3 13.3馬なり
13南BW箱助 手 71.0 54.7 40.3 13.4馬なり
20南BW箱助 手 67.9 52.9 38.9 12.9馬なり
28南BW箱助 手 67.2 52.1 38.3 12.8馬なり
3南BW箱助 手 68.4 52.8 39.0 12.9馬なり
気合のり良く、脚力も鋭い。状態に不安はない。【A】

⑬グラセプルス 栗坂 見習 51.8 38.2 12.2 一杯追先
24栗坂助手 522 387 134馬なり先
27栗坂助手 510 373 126一杯追先 29栗坂助手 610 445 153馬なり
31栗坂助手 523 385 125一杯追 4栗坂助手 623 一 155馬なり
動きに力強さを増してきた。久々でも好仕上げ。【B】

◎レバードS優勝馬の前走成績◎	1000m	333
21年トランセンド	1100m	315
22年ミラクルレジェンド	1200m	278
23年ボレーアス	1300m	246
24年ホツコータルマエ	1400m	238
25年インカンテーション	1500m	231
26年アジアエクスペレス	1600m	222
27年クロスクリーガー	1700m	220
	1800m	215
	1900m	213
	2000m	211
	2100m	205
	2200m	195
	2300m	185
	2400m	175
	2500m	165
	2600m	155
	2700m	145
	2800m	135
	2900m	125
	3000m	115
	3100m	105
	3200m	95
	3300m	85
	3400m	75
	3500m	65
	3600m	55
	3700m	45
	3800m	35
	3900m	25
	4000m	15
	4100m	5
	4200m	0



究極の距離短縮配合
種牡馬としてのアドマイヤムーンはダンシングブレーヴに似ている。どちらも二四のGIを勝っているが産駒はマイラーが多く、距離短縮時に好走しやす。距離がもたないわけではなく、距離短縮時に好走しやす。いのは、「気が強いのに集中力が続かない」からだと思う。ダンシングブレーヴ産駒はG

競馬人情
吉川良

横浜の川のほとりの、競馬好きの客が多い小さなバーで、「おれ、北九州の高校を出て、横浜の大王の親方の家に来た最初の夏、父親が車の事故でぶな。いって小倉に帰ったんだ。なんとか父親が助かって横浜へ戻る前の日、父親がよく連れてってくれた競馬場にひとりで行ったんだよ。」

小倉記念。ナイスネイチャが勝ったんだ。馬券も当てて、おれ、ファンになっちゃったナイスネイチャが、有馬記念に3年連続3着で、複勝も買ったおれの神さまだったよなあ、ナイスネイチャ」

☆成績欄に前半3F時計☆
「各馬の前半3ハロン通過時計」を、成績欄の通過順の右横に表記しております。各馬のダッシュ力の比較、検討に役立てていただければ幸いです。なお、レースの流れは、馬体重の横に「H」ハイ、M平均、S「スロー」のそれぞれマル囲み表記で示してあります。
なお、千メートルのレースについては、前半2ハロンの時計を表記しております。また、障害戦、一部の公営競馬については計測できませんので省略してあります。

I級のキョウエイマーチやキングヘイローも距離短縮時の好走が多かったが、条件クラスでも距離短縮時に穴をあけまくっていた。特にスナークスズランには奥多摩S等で大変お世話になりました。
▼コウセン(新潟10R)は父アドマイヤムーン、母の父ダンシングブレーヴという究極の距離短縮配合で、一気の距離短縮となる千メートルは大歓迎。千四の前走はかりぎみだったが、ミラクルアイドル(前半21秒台を4回も記録)がいればスローはなく、自然に差しに回れる。

「今、おいくつになりました」
「おどけた口調で私が聞くと、「ヤクドシ」
男が笑って言った。
今週は小倉記念とレバードS。夏だなあ、とハイボールを見つめた私に、ガハガハと笑い声が聞こえた。
北村宏司騎乗のミラクルレジェンドがレバードSを勝ち、馬主の表彰台に立った植物学者の広田伸七さんが、晩に祝杯をあげてガハガハと笑ってから、何年が過ぎたのだろう。
広田さんが天国へ行ってしまつてからは2度目の夏。
「夏競馬、ああ夏競馬、夏競馬」レバードS。グレンツェントからケイティブレイブへの馬単1点。小倉記念はアングライフエンからダコールへの馬単1点勝負!

と短髪の男が言い、